

## ご意見への回答

令和元年5月29日  
図書館長

### 【件名】

蔵書不明率について

### 【ご意見】

令和元年5月19日 福島市 50代

河北新報(2019.5.9 朝刊)に興味深い記事が掲載されていました。

仙台市立図書館(市内7館)における蔵書不明率と被害額を公表し、盗難防止ゲートを設置した効果を紹介したものです。最も蔵書不明率が高いのはメディアテークに入居している市民図書館の0.36、最も少ないのは泉図書館の0.05です。

さて、福島県立図書館の不明率は如何でしょう。

数字を公表し、図書館として盗難被害に毅然と対応する姿勢を明確に示すのも一策かと思えます。

### 【回答】

御意見をいただき、ありがとうございます。

当館は毎年2月に「図書特別整理期間」を設け、資料の配架場所と所蔵データを1冊ずつ照合させる蔵書点検を行っています。

平成30年度につきましては、点検冊数294,514冊のうち不明資料冊数77冊で、不明率0.026となっております。

図書館の資料は皆様に利用していただくための大切な共有財産であることから、今後も資料の管理に一層努めてまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願いします。

(担当：資料情報サービス部長 電話 024-535-3218)